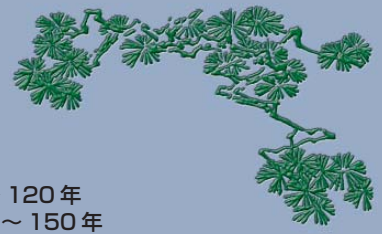


室積・虹ヶ浜海岸

- 所在地／室積：光市室積新開／虹ヶ浜：光市虹ヶ浜2丁目
- 規模／室積：幅0.05km、長さ2.7km、面積14.3ha、樹齢3～120年
虹ヶ浜：幅0.07km、長さ2.4km、面積17.2ha、樹齢3～150年
- 指定／室積：防風保安林、瀬戸内海国立公園／虹ヶ浜：飛砂防備保安林、瀬戸内海国立公園
- 問合せ／光市水産林業課林務係 電話 0833-72-1400



山口県



立地環境

光市の中央を流れる島田川の河口に立地した工業地帯を挟んで、東に室積海岸、西に虹ヶ浜海岸が位置し、松原が広がっています。

松原の今昔物語

市民と行政の協働の和が生んだ 県下最大級の光り輝く松原

室積・虹ヶ浜海岸は島田川から流れる大量の土砂により形成され、地元ボランティアと行政の協働により今日までこの光り輝く美観が保たれてきました。

歴史を遡れば、室町時代を代表する歌人今川了俊や江戸中期の地理学者古川古松軒の著書に松原を称賛する記述があります。また、藩政時代には毛利藩の御立山として保護、植栽された経緯もあります。虹ヶ浜という地名の由来は、海上から浜を眺めるとあたかも虹のかけ橋のように見えることから藩主が命名したと言われます。

近年では、平成8年に「日本の渚百選」、平成13年には「日本の水浴場88選」、そして平成18年には「快水浴場百選」に選出されています。



COLUMN

室積海岸付近には、梅を中心に四季を通じて花や木が楽しめる「冠山総合公園」や、豊富な魚種数を誇る天然の好漁場に安全な栈橋がかかった海釣り公園「フィッシングパーク光」など、海や山の自然を満喫できる施設が充実しています。虹ヶ浜海岸では、夏期にナイター海水浴場や、数色のライトによって白い砂浜を幻想的な空間へと変えるスターライトファンタジーなどの、自然海岸を高度に利活用したイベントが開催され、県内外からの多くの人出で賑わいます。

ACCESS

- 電車やバスの場合
室積海岸：JR山陽本線光駅からバスで15分「室積新開」下車、徒歩5分。
虹ヶ浜海岸：JR山陽本線光駅から徒歩5分
- 車の場合
山陽自動車道「熊毛」I.C.から室積まで25分、虹ヶ浜まで20分。同「徳山東」I.C.から室積まで20分、虹ヶ浜まで15分

